



東北鉄道協会における平成28年度活動報告

～ 東北の鉄道を元気にする取り組み
と技術力共有化事業等 ～

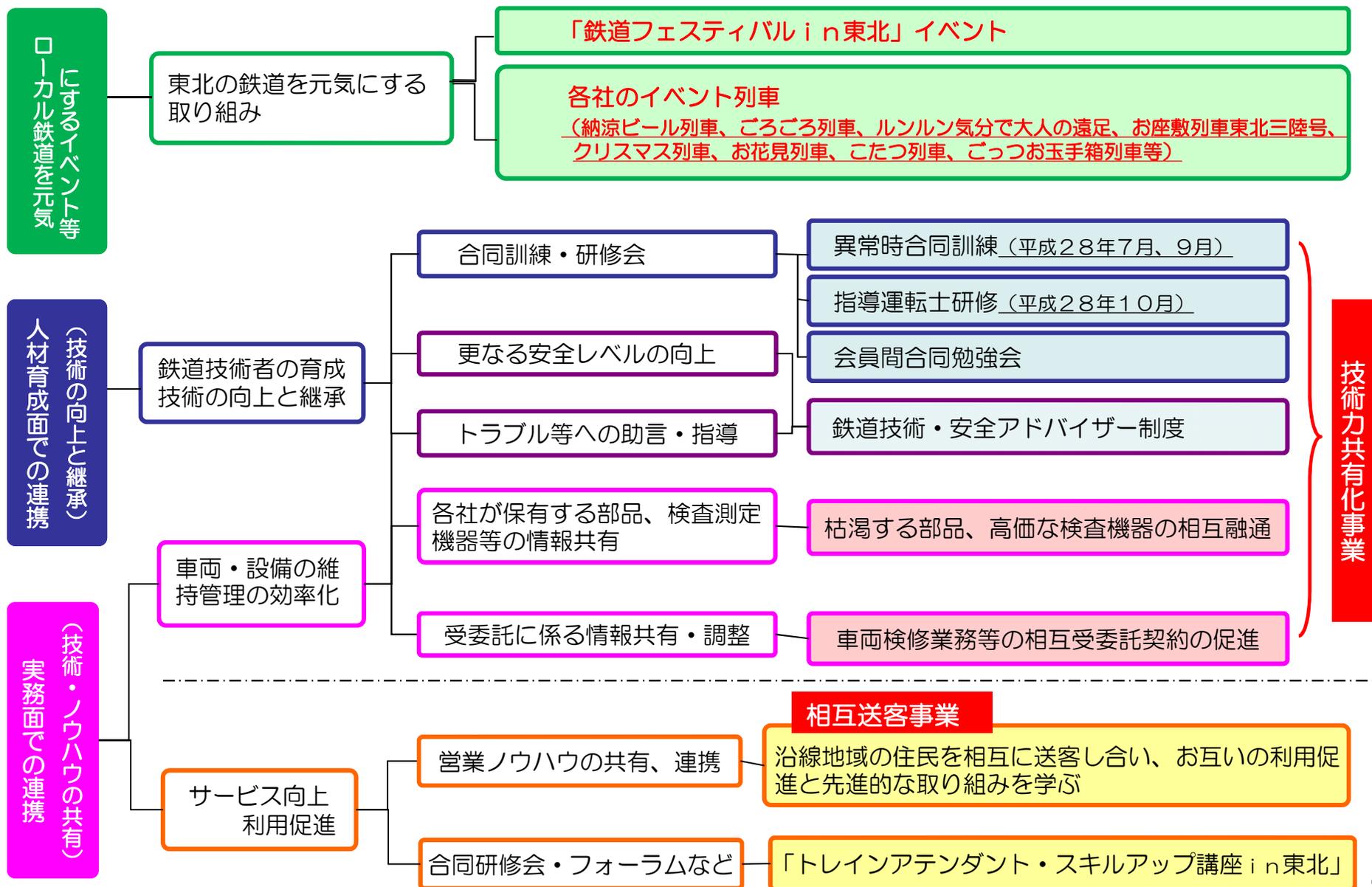
平成29年3月31日

国土交通省東北運輸局・東北鉄道協会

1. 東北鉄道協会が推進してきた「中小鉄道事業者連携プロジェクト（技術力共有化事業と相互送客事業）」は、平成21年10月、我が国の鉄道の発展に貢献した取り組みと評価され、「日本鉄道賞 地方鉄道技術連携賞」を受賞しました。
2. また、東日本大震災以降、東北鉄道協会が中心となって進めてきた「東北ローカル線 復興支援キャンペーン」は、平成23年10月、「日本鉄道賞 表彰選考委員会特別賞」を受賞しました。
3. 東北運輸局及び東北鉄道協会では、こうした中小鉄道事業者が連携した取り組みを平成20年度より毎年度毎にとりまとめ公表しています。過去の資料は、国土交通省東北運輸局のホームページ「分野別情報の鉄道」をご覧ください

平成28年度における東北鉄道協会の取り組み（ねらいと全体像）

東北鉄道協会（民鉄・三セク鉄道事業者等20者で構成：会長 澤田長二郎 津軽鉄道代表取締役社長）では、**安全性の向上並びに東北の鉄道を元気に利用客の減少などの課題を克服**するため、**鉄道事業者間の連携**による幾つもの取り組みを推進しています。※平成27年度より道南いさりび鉄道(株)（本社：函館市）がオブザーバー会員として参画



東北の鉄道を元気にする取り組み（鉄道フェスティバルin東北！！）

これまで沿線自治体やNPOと連携しながら、地域の生活に不可欠な生活の足として、或いは、観光客の誘客やおもてなしに力を注いできた東北のローカル線は、「鉄道フェスティバルin東北」をはじめとする様々なイベントを通じて、東北のローカル鉄道を元気にする取り組みを実施しています。

鉄道フェスティバルin東北

1. 開催日時

平成28年10月2日（日）

2. 開催場所

JR貨物/仙台貨物ターミナル駅

3. 主催者

東北地区「鉄道の日」実行委員会（東北鉄道協会参画）

4. イベントの内容

恒例の「鉄道フェスティバルin東北」において、東北の各鉄道会社による鉄道グッズや沿線物産品の販売、本物の電気機関車やNゲージの展示のほか、各鉄道事業者のかわいいキャラクターが一同に集う「ゆるキャラショー」、ミニSLやミニEH500の乗車コーナー、会場内でのスタンプラリー等を実施、1万8000人が来場し、鉄道ファンや家族連れを中心に大盛況となりました。

鉄道フェスティバル in東北
10月2日

同時開催 JR貨物 ふれあい in 東北
午前10:00～午後3:00
〒981-8500 東北支店 仙台貨物ターミナル駅
仙台貨物ターミナル駅

「ゆるキャラ」集まるみどころ
ゆる子 10:40～11:50
ゆる子 11:20～
ティーナ・カリナさん ミニライブ 13:15～

東北の鉄道グッズ販売・パネル展示
鉄道グッズ販売
沿線物産品販売
ミニSL乗車
ミニEH500乗車
Nゲージ展示
ゆるキャラショー
スタンプラリー
写真展示
絵画展示

東北地区「鉄道の日」実行委員会
主催：東北地区「鉄道の日」実行委員会
共催：東北地区「鉄道の日」実行委員会事務局
TEL 022-791-7526



オープニングセレモニー



入場者で賑わう場内



子供達に大人気の「ゆるキャラショー」



行列のバルーンドームコーナー

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車！！）

その1

弘南鉄道のイベント列車

■「納涼ビール列車」（平成28年7月1日運行～29日 4回）

弘南線で恒例の「納涼ビール列車」を運行し、募集定員を超える80名以上の参加により抽選会やカラオケなどで約2時間大盛り、満喫。



納涼ビール列車でよく冷えた生をグイッと！

■「ごろごろ列車」

（平成28年10月15日運行）

弘前大学の学生等の提案企画。35名の参加により弘前～黒石間の往復約2時間に巨大プリンや光るカクテルを飲みながらアコースティックライブを楽しみ、ごろごろしながらゆったりとした時間を過ごす。



ゆったりとライブを楽しむ

■「キャラ電」（平成28年8月28日運行）

弘南線で沿線市町村の11体のキャラ達と触れあい、平賀車両基地の見学、田んぼアート駅周辺のレクリエーション広場でご当地クイズなどを満喫。



弘南線沿線市町村の11体のキャラ達と触れあい、写真撮影

■「忘年列車」（平成28年12月2日～12月16日 3回運行）

弘南線で恒例となっている「忘年列車」を運行、各日とも80名以上の参加、抽選会やカラオケで約2時間大盛り上がり。

■「けの汁列車」（平成29年2月10日～2月24日 4回運行）

弘南線で恒例の「けの汁列車」を運行、各日とも80名以上の参加があり、抽選会やカラオケで約2時間の乗車を満喫。

その2

青い森鉄道のイベント列車

■産直列車 「あおてつマルシェ」号で行く復興植樹支援日帰りツアーIn三沢・淋代海岸（平成28年6月18日 6名）

震災で被害を受けた三沢市淋代海岸への植樹、三沢航空科学館見学やスカイプラザミサワでの買い物を堪能。



淋代海岸で復興植樹



親子探検隊ツアーで記念写真

■親子で探検隊ツアー

（平成28年7月27日 15名、8月17日 31名参加）

車両基地の見学や普段は入ることのできない列車への乗車などの体験ツアーを実施。

■ルンルン気分で大人の遠足（平成28年9月17日 30名）

童心にもどり浅虫水族館でイルカショーを楽しみ、平内町でホタテ御膳に舌鼓。



浅虫水族館で大人の遠足

■南部町の農家さんとリンゴ狩りを楽しむ 食欲の秋・収穫の秋ツアー（平成28年10月30日 24名）

りんご狩りと園内での地元の食材を使ったスペシャルランチを満喫。



りんご狩りを楽しむ

■野辺地・北前ルート&ぷらぷらお買い物ツアー（平成28年11月23日 30名）

北前船の町、野辺地の歴史を学び、野辺地町内のグルメとお買い物を満喫。

■上北町駅周辺でほっこりあったか温泉ツアー

美人の湯で知られる上北町駅周辺の温泉を楽しみ、小川原湖特産のグルメを堪能。（平成28年12月3日 16名）

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車！！）

その3

三陸鉄道のイベント列車

■ お座敷列車北三陸号（平成28年4月末～10月の土休日中心に運行）



美味しい海鮮弁当

お座敷車両で久慈-宮古間を1往復。指定席制、海鮮弁当の予約販売や海女スタイルのアテンダントによる観光ガイドなどを実施。



お座敷車両

■ こたつ列車

（平成28年12月中旬～平成29年3月の土休日を中心に運行）

お座敷車両にこたつがけをして、久慈-宮古間を1往復なもみ（秋田県のなまはげ同様の風習）が登場する車内イベント、海鮮弁当の予約販売や復興支援（台風10号）スイーツセットを販売。



なもみ（秋田県のなまはげ同様の風習）

■ ランチ&スイーツ列車

（ゴールデンウィーク、夏休み、秋の連休、年末年始運行）

レトロ車両により釜石-盛間で運行。オリジナルランチメニューと洋菓子店（釜石）の特製スイーツを楽しむ。アテンダントは、昭和初期のハイカラさん衣装によりご案内。

その4

山形鉄道株式会社

■ ローカル線 プロレス2016

（平成28年10月29日）

プロレスバトル大会を列車ロングシートから観戦。赤湯駅～長井駅までの30分間、列車の中でプロレスの試合を堪能。前年に続き2回目の開催。



豪快なプロレス技が炸裂

その5

由利高原鉄道のイベント列車

■ 雪室解禁パーティ列車2016

（平成28年4月23日 31名）



雪室熟成生原酒を商務

しほりたての純米生酒を雪室で熟成させた逸品を「おばこ号」で賞味。

■ こいのぼり列車

（平成28年5月3日～5月5日 735名）

沿線のビューポイントに「こいのぼり」を設置、車内から景色を堪能。



風にたなびく「こいのぼり」を車窓から楽しむ

■ 納涼ビール列車

（平成28年7月9日、8月11日、27日）

「おばこ号」で楽しむ納涼ビール列車を運行。

■ セタ列車

（平成28年6月25日～7月7日）

車内に飾られた近隣の幼稚園、保育園の児童達の願いを込めた短冊を楽しむ。



園児が願いを込めたセタの短冊書き

■ ハロウィン列車

（平成28年10月22日～31日）

「おばこ号」がハロウィン仕様に大変身。仮装して乗っていただいたお子様にはキャンディをプレゼント。

■ クリスマス列車

（平成28年12月19日～25日）

車内をクリスマス仕様に装飾し、クリスマス気分は最高潮に。



クリスマス仕様の車内で気分は、最高 4

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車！！）

その6

福島交通飯坂線のイベント列車

■ 夏休み子供企画 飯坂電車貸切 車庫見学ツアー（平成28年7月30日）

曾根田駅発着の貸切列車で桜水車庫の見学ツアーに夏休み中の親子連れが参加し、車庫見学や運転体験をして、帰りの車中で当日の思い出を画用紙に描き、後日、曾根田駅に展示。



親子で車庫見学



帰りの車内で思い出を画用紙に！



描いた絵を持って記念写真

■ 夏休み大人企画 夕涼み 飯坂線 夜会ライブツアー（平成28年7月30日）

曾根田駅を夕方出発の貸切列車で出発、桜水車庫の特設パーティ会場で軽食とお酒を楽しみながら地元ミュージシャンによるライブを開催。往復車庫内や駅到着後の駅舎内でもライブを開催。



夕涼みは浴衣を着て。敬礼！



車内ライブに聞き入る

その7

会津鉄道のイベント列車

■ お花見列車（平成28年4月9日～17日 4回）

お座トロ展望列車の車内を装飾し、沿線の桜を楽しみながら会津の地酒を堪能。



装飾された車内と桜を満喫

■ お酒のおともリレー（平成28年4月23日～11月13日 36回）

会津17市町村の自治体がAIZUマウントエクスプレス号車内でお酒のおともなどをPR。



お酒のおともをPR

■ 芸妓・膳・夜桜列車（平成28年4月23日）

お座敷列車を前面畳敷きにし、東山温泉の芸妓が踊りを披露、夜桜とともに会津の地酒と郷土料理を堪能。



芸妓の踊りをパチリ

■ 花咲く会津号（平成28年5月14日～6月18日 4回）



会津のご当地キャラクターがおもてなし。

■ 冷えひえビール列車（平成28年7月16日～8月27日4回）

お座トロ展望列車で冷えた生ビールを楽しむ。



冷えひえビール列車

■ ウエディングトレイン（平成28年9月16日）

お座トロ展望列車で結婚式。



車内でウエディング

■ サンタ列車（平成28年12月23日～25日 3回）

お座トロ展望列車に飾付けられたサンタ列車で冷えた生ビールを賞味。



サンタ列車を楽しむ

■ ほろ酔い列車（平成29年1月21日～3月11日 8回）

お座トロ展望列車で会津の地酒を堪能。



地酒を楽しむ

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車！！）

その8

阿武隈急行のイベント列車

■ ほろにが号

（平成28年7月8日～9月2日8回）

福島発下り列車で、ビールを楽しみ、丸森町産業伝承館を観光し、焼き肉食べ放題、ビール、日本酒等の飲み放題で涼と食を満喫。



「ほろにが号」でビールを楽しみながら移動

■ クリスマス号 （平成28年12月18日）

列車内でお菓子のプレゼントや豪華なプレゼントが当たるお楽しみビンゴ大会、トンネル内での車内イルミネーションなどクリスマス企画を堪能。



サンタさんお菓子のプレゼント

■ ラッピング車両（政宗 ブルーライナー）

（平成29年3月18日～19日 2日間）

仙台うみの杜水族館と「スプリングフェスティバル」（柴田町）の旅行ツアーに伴い、福島～東船岡間にラッピング列車を運行。



車内にキャラクターなどをラッピング

それに先立ち平成29年2月5日に阿武隈急行の沿線をPRする「伊達なトレインプロジェクト」のラッピング車両の名称を「政宗ブルーライナー」として発表。車両天井には17代政宗や初代政宗のキャラクターを配し、ドアの内側は沿線の名所紹介をデザインして披露。

■ ありがとう417系列車

（平成28年5月28日）

平成20年10月から営業列車として活躍した417系の引退記念運行。ラストラン。



その9

秋田内陸縦貫鉄道のイベント列車

■ ごっつお玉手箱列車

（平成28年9月18日～平成29年3月4日 9回）

お座敷列車を使用し、沿線の農家レストランや民宿のお母さんたちの手作りの「ごっつお（ご馳走）」が停車駅で積み込まれ、アテンドのお母さんからレシピや食材に関するレクチャー、観光案内を堪能。



ごっつお（ご馳走）をどうぞ。



『おやまおにぎり青年部』による手踊り

■ おやまおにぎり列車

（平成28年7月3日、17日2回）

フリースペースのある展望車両を運行し、角館のお祭りでは活躍する『おやまおにぎり青年部』によるおにぎりや手踊りの鑑賞、お客様参加の太鼓、手踊りのワークショップなどで郷土芸能に親しむ。

■ まほろば列車

（平成28年6月25日、9月10日）

車窓の景観をゆっくりと楽しむように運転士のおすすめビューポイントの説明をしながら通常よりも速度を落として、運行。特製弁当も堪能。



おすすめビューポイントをゆっくりと運行

■ X' mas in English Train （平成28年12月23日、24日）

クリスマス用に車内を装飾したサンタ列車を運行。沿線の学校で活躍しているALT（外国語指導助手）の協力で英語にも親しむ X' mas in English.



サンタ列車で英語に親しむ

東北の鉄道を元気にする取り組み（イベント列車！！）

その10

仙台市交通局のイベント列車

- 東西線わくわくトレイン
(平成28年8月21日～10月16日 3回 300名)

仙台市地下鉄東西線の車両基地、バックヤードなどの施設見学、イベント列車で車両基地から八木山動物公園駅までノンストップ運行を行い、記念撮影等を愉しむ。



わくわくトレインに乗車する参加者

- 夏休み親子探検ツアー

(平成28年7月27日、29日 2回 親子80組)

仙台市地下鉄南北線・東西線の車両基地を親子での車両基地、バックヤードなどの施設見学、イベント列車で車両基地から八木山動物公園駅までノンストップ運行を行い、記念撮影等を堪能。



親子探検ツアー 車両基地探検



親子探検ツアー 親子でイベント列車乗車



親子探検ツアー フォークリフト乗車体験

- 地下鉄東西線開業1周年記念 婚活応援イベント「地下鉄コン2016」

(平成28年11月26日 60名)

東西線の臨時列車「はびねす号」に一般募集の参加者を乗せ、車内でゲームを楽しみながら、素敵な出会いを見つけようイベントを開催。

その11

津軽鉄道のイベント列車

- 風鈴列車

(平成28年7月1日～8月31日)

列車内と有人駅に風鈴を飾り付けて、涼しげな季節感を演出。



乗車を待つ風鈴列車

- 鈴虫列車

(平成28年9月1日～10月17日)

列車内、各有人駅に駅員が心を込めて飼育した鈴虫のかごを車内の棚に置き、秋の可憐な美しい虫声が聞ける鈴虫列車を運行。



駅員が育てた鈴虫

- ストープ列車

(平成28年12月1日～3月31日)

旧型客車車内にだるまストーブを設置し、津軽平野の雪景色を行く。昭和5年から続く。



だるまストーブに点火



ストーブ列車

- 真夏のストーブ列車

(平成28年8月4日～8日)

五所川原市の「たちねふた」開催に合せ、1両のみストーブを焚いて運行。真夏のストーブの暑さを体験するイベント列車。

- 夜汽車cafeバー、シアター

(毎月最終土曜日18:30～21:30)



夜汽車cafeバー営業

津軽五所川原駅ホーム留置の旧型客車2両にCafeバーとシアターを各々設置して営業。シアターは、無料。津軽鉄道関連の映像を上映。

技術力共有化事業（その1 合同訓練の実施）

事業者単独では実施困難な大がかりな訓練等を効果的・効率的に実施するため、**鉄道事業者が連携した合同訓練等を開催して、技術力・安全性の向上**を図っています。平成28年度はIGRいわて銀河鉄道／いわて沼宮駅～好摩駅など・会津鉄道／田島車両基地などにおいてトンネル内列車火災対応訓練、車両脱線復旧訓練、列車抑止訓練等を実施しました。

現状における課題

1. 高度な技術的知見を有する技術講師の招聘や大がかりな訓練を各社が個別に実施するのは非効率。
2. 長期間・遠方での研修に社員を参加させるのは困難。
3. 社内の指導のみでは、幅広い知識・技術・視野を持った技術者の育成が困難。
4. 技術分野毎（土木、電気、車両、運転）に、高い専門性と最新の知見を有する技術者の育成が必要。

訓練等を連携して行うメリット

1. 大がかりな訓練や高度な知見を有する講師の招聘等を効果的・効果的に実施。
2. 研修会等のプログラム作成に各事業者のニーズを反映。
3. 他社の優秀な技術者によるチェック（例えば、A社の技術部長がB社を指導・助言）により技術の共有・向上。



異常時訓練（平成28年度）

平成28年7月21日//主催：IGRいわて銀河鉄道 / いわて沼宮内駅～好摩駅間

1. 参加事業者（10鉄道事業者等 163名）
津軽鉄道、青い森鉄道、八戸臨海鉄道、三陸鉄道、岩手開発鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、秋田臨海鉄道、由利高原鉄道、会津鉄道、道南いさりび鉄道等
2. 訓練内容
車内非常通報装置の取扱い訓練、列車抑止訓練等
3. 開催場所
IGRいわて銀河鉄道 / いわて沼宮駅～好摩駅間



道床陥没発見、列車防護訓練

平成28年9月28日//主催：会津鉄道 / 会津田島駅保守基地 ほか

1. 参加事業者（11鉄道事業者等 74名）
三陸鉄道、岩手開発鉄道、仙台空港鉄道、仙台臨海鉄道、山形鉄道、阿武隈急行、福島交通、福島臨海鉄道、JR東日本、東部鉄道、野岩鉄道等
2. 訓練内容
トンネル内列車火災対応訓練、列車脱線復旧訓練
3. 開催場所
会津鉄道 / 会津田島駅保守基地



車両両側から煙り発生



脱出用はしごの設置



列車脱線復旧訓練



復旧訓練使用車両

指導運転士研修 主催：東北鉄道協会

1. 事業概要

指導運転士のスキルアップを目的に、1泊2日の合宿形式で学習

2. 開催日時・場所・受講者

日時：平成28年10月6日～7日（1泊2日）
場所：仙台第四合同庁舎、JR東日本総合研修センター
受講者：20名（鉄道協会に加盟する17事業者）

3. 研修内容

- ・講義 1
「運転士養成について」
JR東日本 仙台支社 運輸車両部乗務員担当課長 酒井 正人 氏
- ・講義 2
「運転関係法令について」
東北運輸局 鉄道部 安全指導課課長補佐 長南 寿則 氏
- ・ワークショップ「若手運転士に対する指導・教育の方法について」
- ・見学「事故の歴史 展示館」
- ・講義 3
「安全の基本」（過去の重大事故に学ぶ）
JR東日本パーソナルサービス総合研修センター事業本部 本部長 土屋 博一 氏
- ・実習
「運転シュミレーターについて」
JR東日本パーソナルサービス総合研修センター事業本部 本部長 土屋 博一 氏



東北運輸局 虹林鉄道部長による訓示



講義「運転士養成について」



講義「運転関係法令について」



「運転シュミレーター」による実習



講義「安全の基本（過去の重大事故に学ぶ）」



ワークショップ発表「若手運転士に対する指導・教育の方法について」



ワークショップ「若手運転士に対する指導・教育の方法について」

技術力共有化事業（その3 部品や機器の共有、メンテナンスの受委託）

枯渇する鉄道部品・高価な検査機器の相互融通

現状における課題

1. 車両・設備等の老朽化の進展と交換用部品等の枯渇（調達に長期間を要する）。
2. 高価な検査測定器を個別に購入・保有するのは不経済・非効率。
3. 経営環境の悪化に伴う維持管理コストの削減。
4. 近隣他社の保有する検査測定機器・余剰部品の情報不足。

相互融通により、迅速で低コストな部品・機器の調達が可能

秋田内陸縦貫鉄道から山形鉄道へ部品の一時的貸与

トルクコンバーター1台を約2箇月間貸与



秋田内陸縦貫鉄道と由利高原鉄道間での機器の貸与

軸重測定器貸与（共同所有）



岩手開発鉄道へのメンテナンスの受委託 2

秋田内陸縦貫鉄道では、全般検査に伴うエンジンのオーバーホールを岩手開発鉄道に委託



エンジンオーバーホール前



エンジンオーバーホール



試運転の実施



エンジンオーバーホール完了

岩手開発鉄道へのメンテナンスの受委託 1

三陸鉄道では、エンジンのオーバーホール、全般検査、車輪削正、車軸超音波探傷試験、車両月検査を岩手開発鉄道に委託



全般検査に伴うエンジンのオーバーホール



車輪削正 作業前



月検査受託 1 2両



車輪削正 完成
その後、真円度測定を実施

営業ノウハウの共有、連携！『相互送客事業』

相互送客事業のわらい

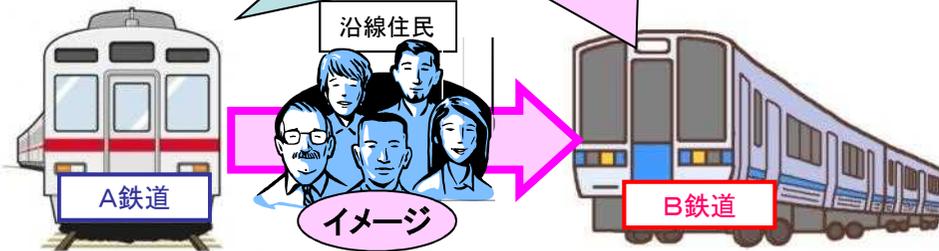
地方鉄道相互に連携しながら企画旅行を造成し、沿線住民等をお互いに送客しあうことで、訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び地元鉄道の活性化のアイデアに活かすとともに、訪問先の鉄道の利用促進にも貢献する**全国的にも珍しい『相互送客事業』を平成19年度から実施。**

送り出し側のメリット

訪問先の鉄道の先進的な取組みを学び、地元鉄道の活性化

受け入れ側のメリット

県外からの誘客に加え、独自のおもてなしにより知名度向上、リピーター獲得



車内でのイベントや車両基地見学など
普段の旅行では味わえない企画が満載！

平成28年度における『相互送客事業』実績一覧

主催会社	実施時期	訪問先	人数
IGRいわて銀河鉄道	H28.7,2	由利高原鉄道	17名
IGRいわて銀河鉄道	H29.1.29~30	津軽陸鉄道	45名
IGRいわて銀河鉄道	H29.3.11	三陸鉄道(北リアス)	40名
IGRいわて銀河鉄道	H29.3.11	三陸鉄道(北リアス)	40名
由利高原鉄道	H28.8.7	山形鉄道	5名
由利高原鉄道	H29.2.10	秋田内陸縦貫鉄道	20名

事例1

IGRいわて銀河鉄道から津軽鉄道へ

時期：平成29年1月29日～30日
(計45名)

概要：弘前、五所川原周辺観光と津軽鉄道「ストーブ列車」を楽しむツアー。



雪の中を走る「ストーブ列車」



「ストーブ列車」車内
スルメイカが焼けました

事例2

由利高原鉄道から秋田内陸縦貫鉄道へ

時期：平成29年2月10日(20名)

概要：秋田内陸線上桧木内駅から徒歩7分西木町紙風船広場で開催される上桧木内の紙風船上げ。100年以上の歴史をもつ伝統行事で、武者絵や美人画などが描かれ、灯火をつけた巨大紙風船がきらめく星々のごとく真冬の夜空に100個あまりの紙風船が舞い上がる幻想的な景色を楽しむツアー。



第7回トレインアテンダント・スキルアップ講座 in東北

1. 開催日時

平成28年11月9日（水）～10日（木）

2. 開催場所

山形県長井市 「タスパークホテル」

3. 主催者

東北鉄道協会

4. 主なプログラム

- (1) 山形鉄道フラワー長井線「方言ガイド」による沿線案内体験
- (2) 長井市歴史的建造物視察「長井市黒獅子の里」案内人によるガイド
- (3) 講演
 - ・「長井版DMOの取組について」
やまがた長井観光局 事務局長 平 政行 氏
- (4) ワークショップ
 - ・テーマ「駅舎、列車内、イベント会場等における物販の促進方策について」

5. 受講者（8鉄道事業者15名）

津軽半島観光トレインアテンダント（津軽鉄道）、青い森鉄道アテンダント、三陸鉄道アテンダント、IGR地域医療ラインアテンダント、秋田内陸縦貫鉄道観光アテンダント、由利高原鉄道トレインアテンダント、山形鉄道総務部企画担当、会津鉄道トレインアテンダント



平成28年度 長井市「タスパークホテル」
トレインアテンダント研修
講演「長井版DMOの取組について」



ワークショップ
テーマ
「駅舎、列車内、イベント会場等における物販の促進方策について」



発表「駅舎、列車内、イベント会場等における物販の促進方策について」

土構造物の検査方法に関する講演会

1. 開催日時・場所

日時：平成29年3月10日
場所：仙台第4合同庁舎

2. 主催

(公財)鉄道総合技術研究所

3. 参加事業者

弘南鉄道、津軽鉄道、青い森鉄道、八戸臨海鉄道、三陸鉄道、IGRいわて銀河鉄道、JR東日本仙台支社、JR東日本盛岡支社、岩手開発鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、由利高原鉄道、仙台市交通局、東北鉄道協会、東北運輸局 ほか（24社 59名）

4. 講演内容

降雨等による鉄道斜面災害防止及び鉄道事業者における検査・保守業務を目的とした土構造物の検査方法についての留意点などに関して講演



東北運輸局 虹林鉄道部長 開催挨拶



鉄道総研 太田防災技術研究部長 講演

踏切事故防止キャンペーン

1. 開催日時・場所

日時：平成28年10月10日
場所：宮城県運転免許センター駐車場

2. 主催

東北運輸局

3. 参加事業者

IGRいわて銀河鉄道、JR東日本仙台支社、東北鉄道協会、東北運輸局

4. キャンペーンの内容

踏切を利用する自動車ユーザーに対して、踏切内に閉じ込められた場合の脱出方法の周知、踏切構造や非常ボタンの操作方法の理解と踏切事故の未然防止を図る。



模擬踏切を設置し、周知



非常ボタンの操作方法を説明



子供達に踏切の事故防止を周知